

令和3年度 年間指導計画

《もも組》

園長			副園長		
主幹		担任			

クラスの保育目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎神さまの存在を知り、日々のお祈りの中で感謝する気持ちを持てるようにする。 ◎保育者や友だちに親しみ、色々な遊びを一緒に楽しむ。 ◎いろいろな経験を通して、言葉が豊かになり自分の思いや気持ちを表し、言葉でのやりとりを楽しむ。 			
食育	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の食材をみたり、さわったりする機会をもつ。 ・絵本などで食材の名前を知る。 ・スプーンを使用し、よく噛んで楽しく食事をする。 ・食物アレルギー、偏食、体調のすぐれない子ひとり一人の状態を把握して対応する。 	保健	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症にかかることが多いので、発熱などの身体の状態、機嫌、食欲などの状態に十分注意を払って観察を行っていく。 ・感染症の時期は、室温と換気に十分に配慮する。 ・一人一人の健康状態や発育、生活リズムを把握し、家庭と連携をとり対応していく。 	
期	1期（4～6月）	2期（7～9月）	3期（10～12月）	4期（1～3月）
期のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい環境の中で、保育士に気持ちを受けとめてもらいながら、安心して過ごせるようにする。 ・保育士と一緒に好きな遊びを見つける。 ・育児は基本、担当が行うようにし、信頼関係が築いていけるようにする。 ・徐々に生活リズムが整い、意欲的に生活する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・梅雨期から夏期の環境に配慮し、清潔で気持ち良く過ごせるようにする。 ・夏の遊びを十分に楽しみ開放感を味わう。 ・夏の感染症などが流行しやすくなるので、健康面や衛生面には十分配慮していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の自然にふれ、十分体を動かして遊びながら友だちと関わりを持ち、一緒に遊ぶ。 ・季節の変化や気温差に留意し、健康的に過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の感染症などが流行しやすくなるので健康面や衛生面には十分配慮していく。 ・異年齢クラスの中で過ごす時間をつくり、進級への期待がもてるようにする。 ・身のまわりのことを主体的に出来るようにし、出来ていないところは励まし、自立への手助けを行う。
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり一人の保護者との信頼関係を深め子どもへの愛情や、成長の喜びを共感し合う。又保護者自身が子育てに自信を持ち、子育てが楽しいと感じることが出来るような、働きかけをする。 		職員資質向上	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所内外の研修等を通じて必要な知識・技術の取得、維持、向上に努める。
長時間保育	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間(延長)保育では疲れが出ないように一人ひとりとゆっくりとかかわっていく。 ・他のクラスの延長保育士や夜間の保育士との連携を密にとるようにする。 		保育の自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の日課を大切にしながら、主体的に個々が生活することができたか。 ・子どもの気持ちを理解した上で、発達に沿った適切な援助ができたか。 ・発達に沿った遊びや環境を提供できたか。